



頚椎前方を語る会 Discussion on the Anterior Cervical Spine

日程： 2018年9月1日(土)

場所： TKP ガーデンシティ PREMIUM 名古屋新幹線口

開催にあたって

頚椎病変に対する前方法は、特有の合併症がある・修行する機会が少ない、という理由で、敬遠される場合があり、全国的にも、頻度が減ってきていると言われています。ただし、前方法の、神経学的な切れ味がいい・術後の頸部痛が後方法に比べて圧倒的に少ない、という利点は何よりも魅力であり、また、前方法で対応するしか打つ手がない、という症例も存在します。『頚椎前方を語る会』は前方法にひとかたならぬ情熱を注いでこられた筑波大学の山崎正志先生、沼津市立病院の望月真人先生の両先生が中心となり、2014年に始まった会です。前方法に関する基本から応用に及ぶ講義、そして症例検討が行われ、陥りやすいトラブルの脱出法・回避法も学ぶことができます。本会のミッションの一つに、地域の垣根を超えて前方法の安全な普及に寄与する、がありますが、5回目となる今回は名古屋地区での開催となります。是非、多くの先生方が参加され、前方法を深く学ばれんことを願っております。

世話人 宮本 敬
岐阜市民病院 整形外科部長

開催概要

日 時： 2018年 **9月1日(土)** **13:00 – 18:00**

会 場： TKP ガーデンシティ PREMIUM 名古屋新幹線口

世話人： 岐阜市民病院 整形外科 部長 宮本 敬 先生

座 長： 筑波大学 整形外科 教授 山崎 正志 先生

主講師： 沼津市立病院 副院長 望月 真人 先生

定 員： 50名(先着順)

参加費： 3,000円

(日整会単位取得を希望される方は、2単位分 2,000円を別途いただきます。)

日整会単位： 2単位取得

※日本整形外科学会教育研修講演

- 専門医資格単位 必須分野 [7] 脊椎・脊髄疾患
- リウマチ医単位 (R)

テーマ

- ◆ 基本的な手技
- ◆ 起こり得る合併症と対策

講師

- 望月 真人 先生 (沼津市立病院 副院長)
- 相庭 温臣 先生 (沼津市立病院 第三整形外科 部長)
- 三原 久範 先生 (横浜南共済病院 診療部長/整形外科部長)
- 宮本 敬 先生 (岐阜市民病院 整形外科 部長)

ケースディスカッションモデレーター

- 宮本 敬 先生 (岐阜市民病院 整形外科 部長)
- 門田 領 先生 (沼津市立病院 第二整形外科 医長)

プログラム

12:30	開場	
13:00-13:10	開会の挨拶・講師紹介	山崎先生
13:10-13:50	「頸椎前方手術のアプローチ」	相庭先生
13:50-14:30	「頸椎前方の除圧、骨移植」	望月先生
14:30-14:45	休憩	
14:45-16:05※	「頸椎前方の注意すべき合併症と対策」	
▶ 14:45-15:25		三原先生
▶ 15:25-16:05		宮本先生
	別会場へ移動	
16:05-17:50	ケースディスカッション	モデレーター 宮本先生・門田先生
17:50	閉会の挨拶	宮本先生

会場のご案内

会 場 : TKP ガーデンシティ PREMIUM 名古屋新幹線口 7F
バンケットホール 7B(講演会場)・バンケットホール 7F(ケースディスカッション会場)

住 所 : 〒453-0015
愛知県名古屋市中村区椿町 1-16 井門名古屋ビル

T E L : 052-459-3116

アクセス : JR 東海道本線 名古屋駅 太閤通口 徒歩 3 分
(1F がローソンのビルです)



B | BRAUN
SHARING EXPERTISE

お問い合わせ先:
ビー・ブラウンエースクラップ株式会社
スパイン事業部マーケティング部 遠藤
TEL: 03-3814-3049